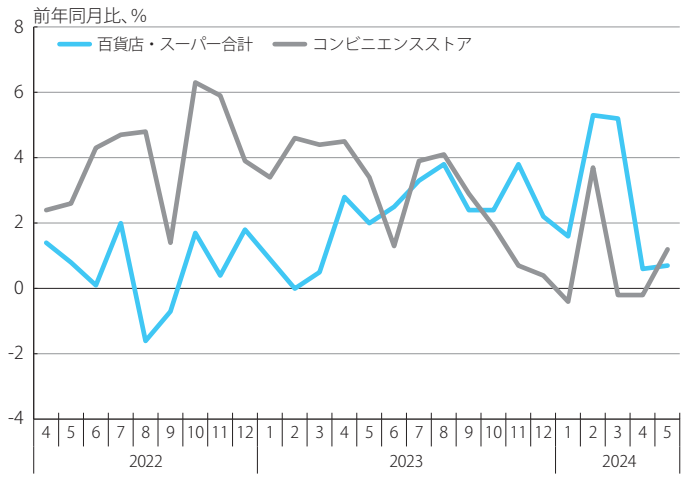
茨城県の主要経済指標

百貨店・スーパー販売額、コンビニエンスストア販売額

5月の百貨店・スーパー販売額（全店ベース、速報）は31,735百万円、前年同月比＋0.7％と15か月連続で増加した。

なお、既存店ベースでは同▲0.7％と2か月連続で減少した。

5月のコンビニエンスストア販売額（同）は26,828百万円、同＋1.2％と3か月振りに増加した。店舗数は1,383、同▲0.3％減少した。



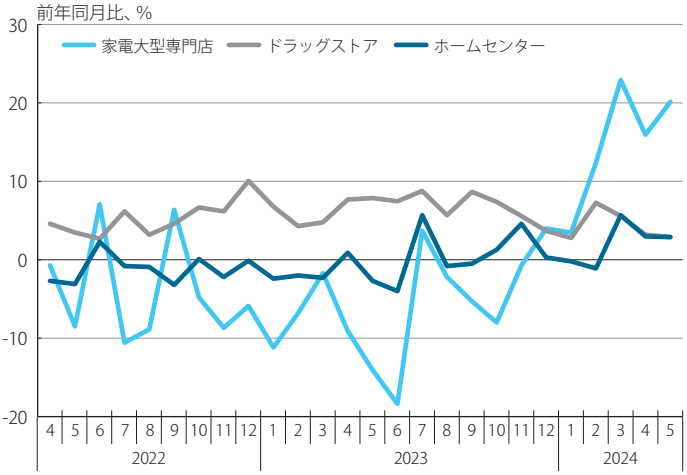
出所：経済産業省

専門量販店販売額

5月の家電大型専門店販売額（全店ベース、速報）は7,052百万円、前年同月比＋20.2％と6か月連続で増加した。店舗数は56、同▲1.8％減少した。

5月のドラッグストア販売額（同）は19,757百万円、同＋2.9％と37か月連続で増加した。店舗数は472、同＋1.7％増加した。

5月のホームセンター販売額（同）は12,206百万円、同＋2.9％と3か月連続で増加した。店舗数は130、同横ばいとなった。



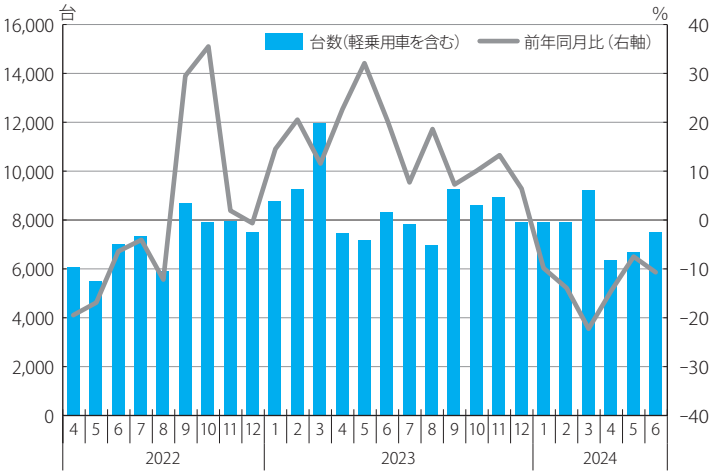
出所：経済産業省

乗用車新車登録台数

6月の乗用車新車登録台数（軽乗用車を含む）は7,471台、前年同月比▲10.6％と6か月連続で減少した。

内訳をみると、普通乗用車は同▲5.5％、小型乗用車は同▲9.7％、軽乗用車は同▲18.5％といずれも減少した。

なお、24年4～6月累計の乗用車新車登録台数（軽乗用車を含む）は、前年同期比▲10.8％と減少している。



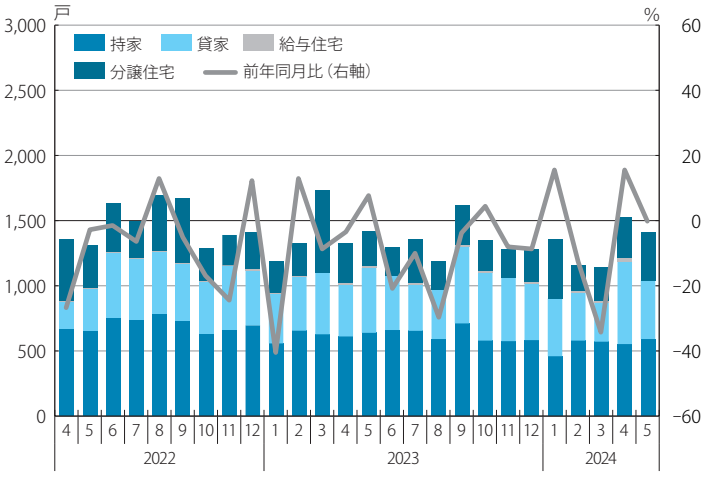
出所：茨城県自動車販売店協会

新設住宅着工戸数

5月の新設住宅着工戸数は1,414戸、前年同月比▲0.1%と2か月振りに減少した。

利用関係別にみると、分譲住宅（同＋33.3%）は増加したものの、持家（同▲8.4%）、貸家（同▲8.3%）は減少した。

なお、24年4～5月累計の新設住宅着工戸数は、前年同期比＋7.5%と増加している。



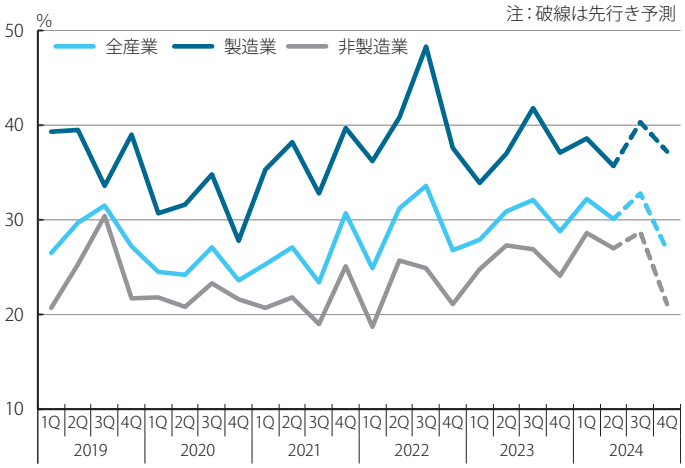
出所：国土交通省

設備投資動向

6月に実施した「茨城県内企業経営動向調査」（24年4～6月実績、回答企業数366先）において、設備投資を実施した企業の割合は、全産業で30.1%と1～3月比2.1%ポイント低下した（前年同期比では0.8%ポイント低下）。

内訳をみると、製造業は35.7%と1～3月比2.9%ポイント低下、非製造業は27.0%と同1.6%ポイント低下した。

先行き、24年7～9月における全産業の設備投資実施割合は今回調査実績に比べ上昇する見通しである。



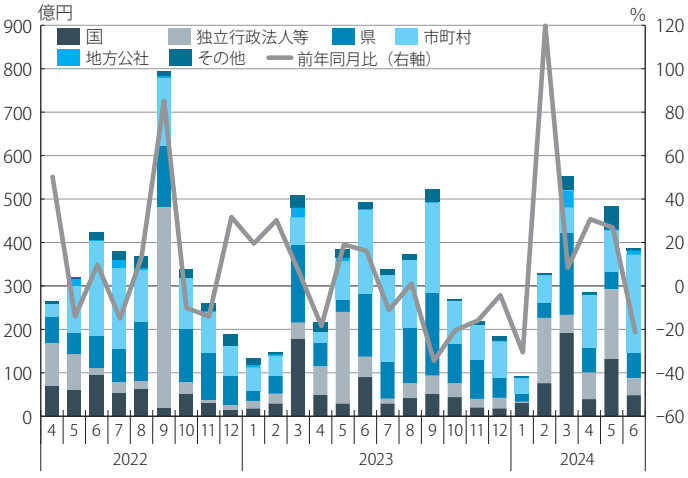
出所：筑波総研㈱「茨城県内企業経営動向調査」

公共工事請負金額

6月の公共工事請負金額は38,714百万円、前年同月比▲21.6%と5か月振りに減少した。

発注者別にみると、市町村（同＋18.6%）は増加したものの、国（同▲47.7%）、独立行政法人等（同▲20.0%）、県（同▲59.8%）は減少した。

なお、24年4～6月累計の公共工事請負金額は、前年同期比＋5.7%と増加している。



出所：東日本建設業保証㈱茨城支店

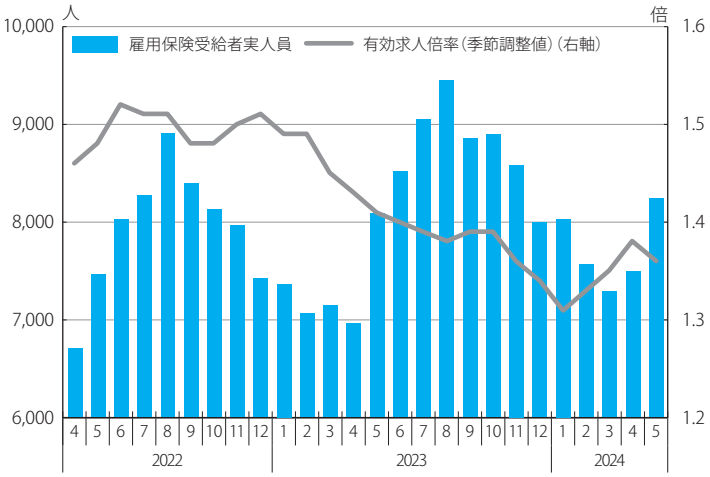
雇用情勢

5月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.36倍と前月比▲0.02ポイント低下した。なお、原数値は、1.20倍と前年同月比▲0.04ポイント低下した。

実際に就業する地域で集計した就業地別の有効求人倍率（季節調整値）は、1.55倍と前月比▲0.01ポイント低下した。

新規求人数（原数値）は、前年同月比▲2.1％と2か月振りに減少、新規求職申込件数（同）は、同＋3.1％と2か月連続で増加した。

雇用保険受給者実人員は8,245人、同＋2.0％と14か月連続で増加した。



出所：茨城労働局

所得情勢

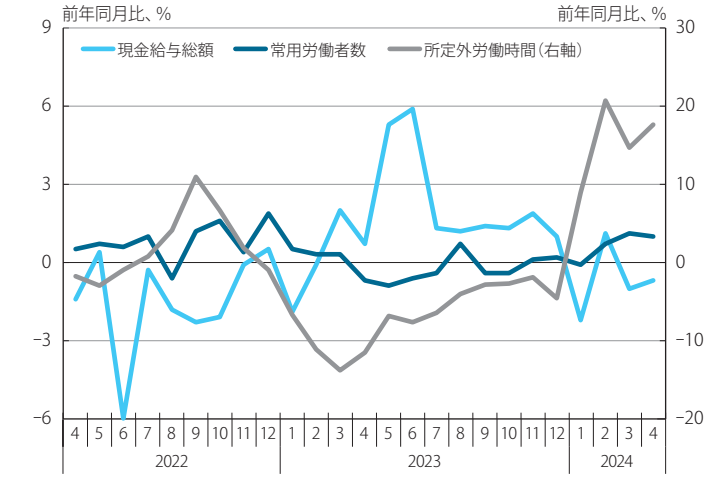
4月の現金給与総額は277,141円、前年同月比▲0.7％と2か月連続で減少した。

きまって支給する給与は270,653円、同▲0.7％と3か月振りに減少した。

所定外労働時間は12.0時間、同＋17.7％と4か月連続で増加した。

常用労働者数は1,038,145人、同＋1.0％と3か月連続で増加した。

物価の影響を除いた実質賃金指数（2020年＝100）は79.7、同▲1.6ポイントと2か月連続で低下した。



出所：茨城県

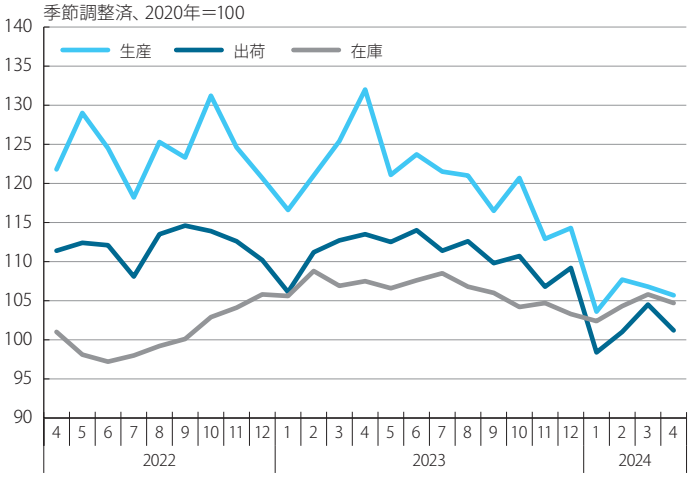
鉱工業指数

4月の鉱工業生産指数（2020年=100、季節調整済）は105.7、前月比▲1.0％と2か月連続で低下した。

業種別にみると、輸送機械工業、化学工業などが上昇し、電気機械工業、生産用機械工業などが低下した。

出荷指数は101.2、同▲3.2％と3か月振りに低下した。

在庫指数は104.7、同▲1.0％と3か月振りに低下した。



出所：茨城県

経済指標の詳細データは、筑波総研ホームページ（経済レポート）をご参照ください。
https://www.tsukubair.co.jp/report/economicarticle/